

年 齢		2歳児(満3歳)	3歳児	4歳児	5歳児
教 育 目 標 (学年の重点事項)		安心できる環境の中で 保育教諭や友達との関わりを深めながら自分の気持ちを表す 保育者に見守られ、簡単な身の回りのことを自分でできるようにしていく	挨拶を動作や言葉で表し 園生活のルールを守りながら生活する 基本的な生活習慣を身につけ、自信を持って楽しく園生活を送る	遊びを通して自己発揮し 保育教諭や友達との関わりを深めながら相手の気持ちに気付く 保育教諭や友達との関りを深め、相手の気持ちに気が付き、集団行動を楽しむ	身近な環境に主体的に関わり 様々な経験をしながら 自主性や協調性を身に付けていく 様々な経験を通して、自ら考え主体的に取り組み、自主性や協調性を身に付けていく
領域	ね ら い	内 容			
健康	健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を作り出す力を養う。 (1) 明るく伸び伸びと行動し、充実感を味わう。 (2) 自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする。 (3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度を身に付け見通しをもって行動する。	・食事や午睡、あそび等生活のリズムが形成されてくる ・衣類の着脱も自分でしようとし、できたことに喜びを感じる ・自ら食べる意欲を身につける	・身のまわりを清潔にし生活に必要な活動 を自分でしようとする ・保育教諭や友達とふれあい、安定感を持って行動する ・好きな遊びを見つけ、保育教諭や友達と一緒に十分楽しむ	・ボールや鉄棒等運動的な遊びにも進んで取り組む ・食事、排泄、持ち物の始末など基本的な園での生活を知り、自分でしようとする	・戸外で十分に体を動かし、友達と一緒にいろいろな運動遊びに取り組む ・園生活での健康で安全な過ごし方の必要性が分かり、進んで行う ・自分の考えや行動に自信をもち、充実感をもって生活する
人間関係	他の人達と親しみ支えあって生活するために、自立心を育て人と関わる力を養う。 (1) こども園の生活 を楽しみ、自分の力で行動する事の充実感を味わう。 (2) 身近な人と親しみ関わりを深め、工夫したり協力したりして一緒に活動する楽しさを味わい愛情や信頼感を持つ。 (3) 社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける。	・生活や遊びの中で、大きい学年の友達や保育教諭の真似をしたり、ごっこ遊びを楽しんだりする ・保育教諭の仲立ちにより、友達との関わり方を少しずつ身につける ・生活や遊びの中で、順番を待つなどの決まりがあることを知る	・友達と簡単なルールのある遊びをし、ルールが守れる ・自分でできることは自分でする ・安心して保育教諭や友達と遊ぶ中で人と関わる楽しさを知る ・生活に必要な挨拶や言葉を知り、使おうとする	・自分の好きな遊びを見つけ友達と一緒に遊ぶことを楽しむ ・保育教諭や友達を誘い合いルールを守って遊ぶ ・良いこと、悪いことがあることに気付き考えながら行動する	・友達と共通の目的に向かって、役割を分担したりルールを決めたりしながら協力してやり遂げようとする ・トラブルや困ったことを自分たちで解決していこうとする ・園生活に見通しをもち、時計を意識して行動する
環境	周囲の様々な環境に好奇心や探求心を持って関わり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う。 (1) 身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持つ。 (2) 身近な環境に自分から関わり、発見を楽しんだり考えたりし、それを生活に取り入れようとする。 (3) 身近な事象を見たり、考えたり、扱ったりする中で物の性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする。	・身近な生きものに気付き親しみを持つ ・自分の物と人の物の区別ができるようになる ・簡単な造形遊びをしながらいろいろな素材や教材に触れる ・自然と触れ合う中で好奇心や探求心が生まれてくる	・身近なもので遊んだりする中で物への愛着や親しみをもつ ・行事の楽しい雰囲気を楽しむ ・形や色、数などに興味をもつ ・身近な動植物を見たり触れたりして、興味を持つ	・身近な自然に興味をもって関わり遊びに取り入れたり季節の変化を感じたりする ・生活や遊びの中で、数量や図形、文字に興味を持つ ・好きな遊びを見つけ、思う存分遊びこめるように素材を用意する	・身近な動植物に親しみ、遊んだり観察したり、調べたりして興味をもって関わる ・簡単な標識や文字、数量や図形に興味や関心をもち、考えたり日常生活に取り入れて使ったりする
言葉	経験したことや、考えた事などを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育て言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う。 (1) 自分の気持ちを自分の言葉で表現する楽しさを味わう。 (2) 人の言葉や話などをよく聞き自分の経験したことや考えたことを話し伝え合う喜びを味わう。 (3) 日常生活に必要な言葉が分かるようになるとともに絵本や物語など親しみ、言葉に対する感覚を豊かにし、保育教諭等や友達と心を通わせる。	・絵本や紙芝居を楽しみ、簡単な言葉を繰り返したり、模倣したりして遊ぶ ・保育教諭や友達とごっこ遊びをする中で言葉のやりとりを楽しむ ・自分の思ったこと、感じたことを自分なりの言葉で相手に伝える ・保育教諭に質問したり、興味を持ったことを言葉にする	・話を聞いたり、質問をしたり、興味のある言葉を使う ・日常の挨拶の意味を理解し、適切に使おうとする ・自分のイメージを友達に伝えたり、友達の思いに気付いたりしながら、遊びを楽しむ	・自分の思ったことを話したり、友達の考えを受け入れたりしながら試したり、工夫したりして一緒に遊ぶ ・絵本などからイメージを広げて想像することを楽しむ ・しりとりなどの言葉遊びを楽しみながら、様々な言葉に触れる	・自分の言いたいことを分かるように話すとともに、友達の話すことにも興味や関心をもってよく聞く ・絵本や物語、経験したことから想像を膨らませ、動きや言葉などで表現することを楽しむ
表現	感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。 (1) 色々な物の美しさなどに対する豊かな感性を持つ。 (2) 感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。 (3) 生活の中で、イメージを豊かにし、様々な表現を楽しむ。	・歌を歌ったり、簡単な手遊びや全身を使う遊びを楽しむ ・友達と遊ぶ中で自分なりのイメージを膨らませ楽しんで遊ぶ。 ・音、色、形、手触り、動きを感じる楽しみを味わう。	・いろいろな教材や用具に親しみ、友達と工夫して遊ぶ ・保育教諭や友達と歌ったり、リズムにあわせて身体を動かす楽しさを知る	・身近にある素材や用具に親しみ描いたり、作ったりすることを楽しむ ・音楽に合わせて、体を動かしたり、自由に表現したりする楽しさを味わう	・様々な素材の特徴や表現の仕方などに気付き、目的に合わせて材料用具を選んだり、友達と一緒に伸び伸びと表現したりする ・音楽に親しみ、音やリズム、動きで表現する楽しさを味わう
備考					
対象者 1号認定(満3歳以上で教育認定を受けた者)及び2号認定(満3歳以上で教育及び保育認定を受けた者)育みたい資質、能力 (資質・能力の3本の柱) 個別の知識及び技能の基礎 思考力・判断力・表現力等の基礎 心情・意欲・態度に関わるもの (学びに向かう力、人間性等)				教育時間 1日4時間 8:00～13:30	

